4
計画の評価

観光振興計画の評価指標

総合的な指標

住民満足度

住民満足度調査「あなたは町に愛着を感じていますか」より

2019年 **83.25%**
2022年 **84.51%**
とても愛着がある
どちらかというと愛着があるを選択

▶ 2028年 **100.00%を目標に**
愛着がある人を増やす

観光消費額

諏訪大社周辺活性化事業効果検証調査より

2019年 **2,343円**
2022年 **2,744円**
町内店舗等の消費単価

▶ 2028年 **3,500円**
一人あたりの消費単価を増やす

2019年 **10,939円**
2022年 **13,795円**
町内宿泊施設の宿泊単価

▶ 2028年 **19,000円**
一人あたりの宿泊単価を増やす

▶ 2024-2028年
新たに**観光における経済波及効果及び1回あたりの旅行消費額の調査等を推計**し、定期的な観光実態の把握を行う

観光体験ツアー

観光振興局の観光体験プログラム実績より

2022年 **28,869円**
2023年 **31,555円**
参加者の旅行消費単価

▶ 2028年 **36,000円**
高付加価値の旅行商品を造成

2022年 **4.62pt**
2023年 **4.68pt**
参加者の満足度(5段階評価)

▶ 2028年 **4.80pt**
満足度を向上させる

2022年 **3.3%**
2023年 **10.4%**
参加者のリピーター率

▶ 2028年 **30.0%**
リピーターを増やす

個別的な指標

観光地利用者数

長野県観光地利用者調査より

2019年 **1,422,000人**
2022年 **1,349,400人**
観光地の延利用者数

▶ 2028年 **1,420,000人**
コロナ前の水準が目安

宿泊者数

下諏訪観光協会旅客動向調査より

2019年 **16,560人**
うち外国人旅行者 **199人**

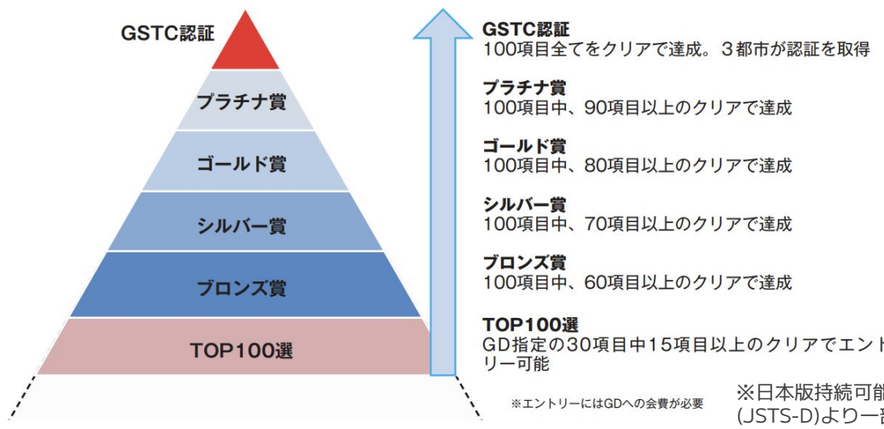
2023年 **21,855人**
564人

▶ 2028年 **22,000人**
うち外国人旅行者 **1,800人**

住んでよし、訪れてよしの観光都市しもすわを目指す

国際認証団体の一つであるグリーン・デスティネーションズ(GD)では、GSTC-Dをベースとした100項目からなるグリーン・デスティネーションズ・スタンダード(GDS)を設けており、GDが設定する基準を満たすと、観光地がGSTC認証(最初の入門編はTOP 100選)を受けることができる。

町でも、この認証制度や JSTS-D に基づいた観光地の自己評価と第3者機関の評価を計画に反映していくとともに、住民や地域事業者と一緒に受入環境体制を整え、観光への理解と町への愛着を高めるため、GD 認証制度も活用することで、持続可能な観光地域づくりを推進する。



※日本版持続可能な観光ガイドライン(JSTS-D)より一部抜粋、引用しています。